

事後評価シート

コード 12-3-3	事務事業名 地域交流活動事業(公民館まつり事業)	所管部課 生涯学習部保谷公民館					
事務事業の概要	事務事業の目的 地域との連携、協力を強固なものとし、活動の活性化と、その核となる公民館の充実を図る。	事業の区分 <input type="checkbox"/> 総合計画 <input type="checkbox"/> 行革項目 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事務事業					
	実施内容、実施方法 実行委員会を組織し、まつりや、自主活動の紹介など、多くの人の参加、これから活動をはじめたい人などを視野に入れ、地域への波及を図りながら、実行委員とともに内容を検討している。	根拠法令等					
事業開始時期	昭和 63 年度	実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( 実行委員会 )					
評価指標の設定	活動指標名 開催回数	活動指標の考え方(定義) 公民館まつりを開催した回数					
	成果指標名 1次 参加団体数(個人を含む)	成果指標の考え方(定義) 1次 公民館まつりに参加した団体数					
	1次	1次					
	2次	2次					
事務事業データ		単位	15年度	16年度	17年度	18年度	
	事業費(A)		549	483	343	341	
	国庫支出金	千円					
	都支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源		549	483	343	341	
	所要人員(B)	人	0.1	0.1	0.1	0.1	
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	827	833	819	819	
	総コスト(D)=(A)+(C)	千円	1,376	1,316	1,162	1,160	
	単位当たりコスト (E)=(D)/ ( 開催回数 )	千円	459	439	387	#DIV/0!	
	歳入	千円					
	活動指標	目標値	回			3	3
		実績値	回	3	3	3	
活動指標	目標値						
	実績値						
1次成果指標	目標値	団体数			147		
	実績値	団体数	128	138	132		
1次成果指標	目標値						
	実績値						
2次成果指標	目標値						
	実績値						
事業環境	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	中学生ボランティアも参加し、実行委員会の年齢層が広がり、世代間交流が図られた。まつりを通してごみ減量等の意識が高くなった。					
	26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	東京都公民館連絡協議会加盟17市においては、1市1町を除いて15市が実施している。実施形態は、主催又は、実行委員会との共催などで、地域性、目的、内容がそれぞれ違い比較はできない。					
	運営上の制約条件・外部要因等	特になし。					

コード 12-3-3	事務事業名 地域交流活動事業(公民館まつり事業)	所管部課 生涯学習部保谷公民館
---------------	-----------------------------	--------------------

【事業所管部評価】

検証項目	選択基準	ランク	選択理由、特記事項等
1 目的の適切さ・目標	目的の妥当性 5 上位施策と目的が合致しており、施策に対する貢献度は他の事業と比較して著しく高い	▼	5
	目標の妥当性 2 目標を定量的に設定できないが、定性的には設定している	▼	2
	緊急性 3 どちらかと言えば、実施した方がよい	▼	3
2 市が関与する必要性	法的義務性 1 法律・条例・要綱・要領等で実施が規定されていない	▼	1
	必要性 2 豊かな市民生活の形成に寄与するサービスである	▼	2
	民間との役割分担 4 他に同種・類似サービスを提供しているのは、他の公共団体のみである	▼	4
3 内容の適切さ	ニーズ 2 市民(庁内)ニーズが推測でき、推測に見合ったサービスであることを説明できる	▼	2
	規模・方法の妥当性 3 事業規模や方法は、事業担当部門の独自の考えで適宜見直している	▼	3
	公平性 4 直接の対象は、特定属性の広く一般の不特定多数の市民または団体である	▼	4
4 実施手段の適切さ	有効性 4 現在、質・水準の改善に取り組んでおり、成果の向上が期待できる	▼	4
	効率性 4 既に他の実施主体を全面的に活用し、コスト低減に取り組んでいる	▼	4
	独自性 2 庁内に同種の目的を有する(類似・重複を含む)他の事務事業がある	▼	2
合計			36

	評価結果	判断理由、説明等
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>現在、6館中3館が実施しているが、今後実行委員会の力を活用し、全館の実施を目指す。この中で、地域の活性化及び地域間また世代間交流を積極的に図ることにより、魅力、また活力ある地域を作り出すことができる重要な事業である。</p>

18年度における改善点	地域の資源(人材等)を活用し、世代間交流が積極的に図れるような実行委員会を組織し参加者層の幅を広げる。また未実施の公民館も、それぞれ地域の特質を考慮しながら交流事業を実施し、地域活性化の核としての公民館活動を発展させる。
-------------	--

二次評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>・公民館における地域交流活動は、地域活性化のためにも、あるいは公民館の活動を地域住民に理解していただくためにも大変重要なものである。</p> <p>・谷戸公民館においては、最近中学生のボランティアの参加も得られるようになってきており、実行委員会の年齢層が広がり、世代間交流も積極的に図られている。また、谷戸公民館の地区はマンション建設ラッシュが続いたが、これらの新たな住民の参加も増え、地域間交流の大きな役割を果たしている。</p> <p>・現在6館中3館のみの実施で、他の3館への拡大を希望しているが、この地域間交流活動は、地域住民や公民館利用者等の意識の盛り上がりが一番重要である。市からの予算支出は極力避ける方法での事業展開を図っていくことで検討すべきと考える。</p>
------	---	---

行革本部評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>公民館まつりは、地域における交流の場として一定の意義があるものの、その後の公民館における活動との関連効果がみえにくい。当面、何らかの方法で公民館まつりにおける市民要望等を把握する必要がある。</p> <p>なお、本事業だけでなく公民館実施の事業全体について、参加者の固定化を防ぎ、庁内の類似事業と整理統合の上、公民館事業のあり方を検討する必要がある。</p>
--------	---	--